

会議録(9月)

平成26年9月24日
教育委員会会議室

1. 出席委員 委員長 菊池 清隆 委員 藤岡 富生 委員 松本 学
委員 興梠 瞳 教育長 島崎 善真理
2. 書記 教育次長 武内 秀元
3. 報告
 - (1) 教育委員の選任及び辞令交付式について
 - (2) 全国学力・学習状況調査結果について
4. 協議
 - (1) 中学校統合後の三ヶ所中学校名称等について
5. その他
 - (1) 第14回北海道新得町・五ヶ瀬町少年少女使節団交流事業について
 - (2) 佐伯勝元基金第1回児童生徒海外派遣研修事業申込み状況について
 - (3) 日象展宮崎支部展の結果について
 - (4) 第28回五ヶ瀬町体力づくりソフトボール大会の開催について
 - (5) 第11回ゆうやけトライアル in 五ヶ瀬の結果について
 - (6) 東日本大震災被災地派遣事業に係る教育委員会職員派遣について
 - (7) 通学路危険箇所合同点検の実施について

連絡事項

- (1) 教育委員会行事予定(9・10月)について

会議録 午後5時30分開会

委員長 あいさつ

議事録署名委員：藤岡 富生 委員

【3. 報告】

1 教育委員の選任及び辞令交付式について

- ① 武内次長が以下のように説明する。
 - ・菊池清隆教育委員の選任について、平成26年9月3日の9月定例議会初日に議案を上程し、全会一致で可決したことを報告した。
 - ・10月27日の月曜日、8時30分から応接室で辞令交付式を行うので、教育委員の出席をお願いする。

2 全国学力・学習状況調査結果について

① 松下指導主事が以下のように説明する。

- ・全国学力・学習状況調査が本年4月に実施された。対象は、小学6年生及び中学3年生で、教科は小学生が国語と算数、中学生が国語と数学で、基本的な問題と活用的な問題が出された。国語A、国語B、算数A、算数Bという形で実施された。先日、新聞等でも掲載されていた。
- ・本町の結果は、小学6年生が国語、算数とともに、全国、県平均よりも上である。中学3年生の結果は、かなり良い結果が出ている。全国、県平均よりも全て上にある。
- ・結果の公表は、各学校は、対象保護者に口頭で説明するとともに、文書でお知らせする。町の状況については、広報誌で周知し、説明責任を果たしたい。

② 島崎教育長が補足説明をする。

- ・学校は、一所懸命、色々工夫しながら実態を捉えてやっている。この結果に惑わされることなく、自分の学校運営をしっかりとやられていることを補足する。

【4 協議】

1 中学校統合後の三ヶ所中学校名称等について

校名について

① 武内次長が以下のように説明する。

- ・中学校統合に関する説明会を、先週、先々週と4箇所で行ってきた。その中で、色々な意見が出されたが、中学校の校名については概ね了解いただけたのではないか。本日は、別紙資料（校名、校歌、校章、制服、部活動ユニフォーム等）について協議いただき、決定いただきたい。

② 島崎教育長が五ヶ瀬中等教育学校に行き、校長に校名変更について話をした内容について説明をする。

- ・校長から、以前は、ここも五ヶ瀬中学校という校名であったと説明を受けた。「五ヶ瀬」をひらがな表記にすることはできないのかと言われた。最終的には理解をいただいた。

(意見等)

① 「五ヶ瀬町立五ヶ瀬中学校」という名称がベストではないかと思う。

(決定事項)

- ・「五ヶ瀬町立五ヶ瀬中学校」に決定した。

校章について

① 武内次長が以下のように説明する。

- ・統合準備委員会で検討してもらうという方針で説明会を行ってきてるので、統合準備委員会で検討してもらうようお願いしたい。校名が五ヶ瀬中学校に決定したので、当然、校章も変更になる。

(意見等)

- ① 校章デザインについて、いくつかのパターンを提示して、統合準備委員会で検討してもらってはどうか。例えば、①生徒に考えさせる、②プロに依頼する、③生徒に考えさせ、プロに校正をお願いする としてはどうか。
- ② 地区別説明会で、ある方から「子どもたちの意見は反映しないのか?」という意見をいただいていた。地区別説明会では、教育委員会で案を提示して、統合準備委員会で協議してもらうと説明している。
- ③ プロと言っても、デザインと美術は違う。生徒の意見を取り入れて、プロにみてもらって、デザインとして確立する手法が良いのではないか。
- ④ 生徒のデザインを5・6点出してもらって、専門家に最終的に見てもらってはどうか。
- ⑤ 子ども達のデザインで、こういう考え方もあるんだというような良いものが出てくるかもしれない。
- ⑥ 一人のデザインではなくて、いくつかのデザインを組み合せると良いものが出来るかもしれない。

(決定事項)

- ・選択肢を提示し、統合準備委員会で検討してもらうことに決定した。
- ・校旗、校章旗については、校章変更とともに変更し、作成する。

校歌について

(意見等)

- ① 校歌を変えた方が良いと、出された意見は一人だけであった。
- ② 変えないといけないという意見はなかった。
- ③ 統合準備委員会で、もし変えた方が良いというような意見が出れば、そこからまた考えるというのではどうか。
- ④ 統合した時に、三ヶ所中学校は70周年という節目でもあるので、それまでに作っておかなければならぬものなのかな。上組小学校は、最初はなかったので、途中で変えるということも考えられるのか。

(決定事項)

- ・校歌については、教育委員会としては三ヶ所中学校の校歌を継続という方向性は決まっているが、統合準備委員会等で意見があれば再検討する。

制服・体操服等について

(意見等)

- ① 地区別説明会の中では、子ども達の意見を聞いてほしいという意見があった。
- ② 制服に限っては、新しくするという方向を出して、準備委員会でデザインを検討してもらってはどうか。
- ③ 前年度、統合の説明をした時に、鞍岡の制服取扱店から在庫についての処分方法等について意見が出たので、今後も三ヶ所、鞍岡の両店で取り扱えるようにするためにも、制服デザインを変更した方が良いのではないか。
- ④ 制服を変更するとなった時に、町内の取扱店のこれまでの取引業者が、もし別の業者になったときに金額が上がらないようにしなければ、保護者の理解も得られない。
- ⑤ 仕立て業者についても、これまで仕立てが良くないことがあったので、その見直し等を含めて検討してほしい。
- ⑥ 入札等になれば、もしかすると地元業者を使わないという可能性もあるのではないか。
- ⑦ 男子は今までいいのか、女子だけ変えるという方向なのか。
- ⑧ これまで他の学校で経験した中では、制服を展示して、子ども達と保護者からもアンケートを取るなど、票数によって決めた経緯がある。
- ⑨ アンケートを取るなら、ある程度、金額等条件が入ったアンケートでないと意味がない。
- ⑩ これまで他の学校で経験した中では、体操服は、保護者にアンケートを取ったことはない。
- ⑪ 現在の三ヶ所中と鞍岡中の制服のどちらかを使うのか、それとも全く新しくするのかの2択ということで良いのか。そこは、みんなに聞いた方が良いのではないか。
- ⑫ 部活動ユニフォームは、リサーチの結果、三中テニス及び鞍中卓球は、ゼッケンに学校名を入れるので問題ない。三中男女バレーボールは、校名が入っているが、作成費用はチーム持ちなので、チームに一着あれば良いということになる。剣道は、刺繡が入っているので、協議を経た方が良いのではないか。練習着は、学校名が違うと着れないということはない。
- ⑬ ユニフォームは、中体連は学校名が統一して入っていないといけないが、他の大会（〇〇杯）はどうなるのかと聞かれたことがある。
⇒他の大会（〇〇杯）は、例えば、バレーボール協会主催の場合、協会の判断になるのではないか。

(決定事項)

- ・ 制服及び体操服は、統合準備委員会にお願いする。統合準備委員会において、制服だけで精一杯と言われれば、学校にお願いする。
- ・ 部活動ユニフォームは、予算が絡るので教育委員会で協議する。

開校式・閉校式について

(意見等)

- ① 沿革を継続する場合、校名改称50周年とすれば、創立120周年となる。創立100周年の場合、校名改称30周年となるので、そこが一番切りが良い。

(決定事項)

- ・閉校式については、三ヶ所中学校は実施しない。沿革は継続する。
- ・開校式については、校名改称式を年度始業式の日に合わせて実施する方向で教育委員会及び統合準備委員会で協議する。

校名変更等についての公表時期

(意見等)

- ① 他の統合した学校に関する公表時期のデータがない。
② 第2回統合準備委員会の後に公表してはどうか。
③ どういう媒体を使って公表するか。

⇒広報誌で統合準備委員会等の状況を報告し、段階的に報告してはどうか。

(決定事項)

- ・第2回統合準備委員会（10月2日）の後に公表する。
- ・広報ごかせを使って、10月号で統合準備委員会等の状況を報告し、11月号で校名等について公表する。

【5 その他】

1 第14回北海道新得町・五ヶ瀬町少年少女使節団交流事業について

① 次長が説明する。

- ・8月20日から4泊5日で新得町へ児童生徒15名と引率者4名で行ってきた。
- ・初日、2日目と新得町から歓待を受けた。新得町教育委員会だけでなく、地元婦人会には朝早くから朝食を作ってもらった。
- ・帰ってきて、参加した保護者から、子どもが変わったという言葉をいただいた。

(質疑等)

なし

2 佐伯勝元基金第1回児童生徒海外派遣研修事業申込み状況について

① 次長が説明する。

- ・小学生が10名（鞍小2名、三小2名、坂小2名、上小4名）で、中学生が19名（鞍中7名、三中12名）で合計29名の申込みがあった。引率者は、13名の申込みがあった。
- ・予算要求は、児童生徒6名、小学校教諭1名、中学校教諭1名、教育委員会2

名で要求していたが、教育委員会は1名の予算配分となり、その1名分を児童生徒に充て、児童生徒7名とする。

- ・作文を教育委員5名、次長、グループ長、松下指導主事の8名で審査した。その中で、5名の審査員が良いと評価したのが女子児童生徒6名で、男子は、8名のうち4名が良いと評価したのが3名で、合計9名が良いという評価になっている。最終的には、教育委員会事務局で決定したい。

(質疑等)

なし

3 日象会宮崎支部展の結果について

- ① 武内次長が以下のように説明する。

- ・8月28日（木）から9月7日（日）まで11日間、自然の恵み資料館で開催した。入場者数は273名で、平均24.8名で大変好評であった。

(質疑等)

なし

4 第28回五ヶ瀬町体力づくりソフトボール大会の開催について

- ① 武内次長が以下のように説明する。

- ・10月26日（日）に午前8時からGパークで開催される。

(質疑等)

なし

5 第11回ゆうやけトライアル in 五ヶ瀬の結果について

- ① 武内次長が以下のように説明する

- ・参加者数153名で、内訳は五ヶ瀬町から36名、一番多いのは高千穂町の41名であった。
 - ・大会記録更新者が5名いた。

(質疑等)

なし

6 東日本大震災被災地派遣事業に係る教育委員会職員派遣について

- ① 武内次長が以下のように説明する

- ・菊池日香里さんが、10月1日から27年3月31日まで宮城県南三陸町に派遣される。職務は、環境対策課で、環境政策に関する事項を行うことになっている。
 - ・現在、高千穂町が派遣している。県内全市町村から派遣するようになっている。

(質疑等)

なし

7 通学路危険箇所合同点検の実施について

① 武内次長が以下のように説明する

- ・10月7日に9時から16時まで実施する。内容は、交通安全プログラムを策定するためのもので、委員は、支庁土木課、高千穂警察署、五ヶ瀬駐在所、鞍岡駐在所、小・中学校教頭、PTA役員、環境建設課、教育委員会となっている。

(質疑等)

なし

8 オープンスクールについて

① 松下指導主事が以下のように説明する

- ・10月25日に町内小・中学校で実施する。教育委員さん方、ご都合がつけばご参加願いたい。この日は、全学校参観日についている。町内にはこのチラシは配らず、土曜参観日としてお知らせしている。
- ・G授業を小学校1年生、5年生で行う。午後は、五ヶ瀬町の教育について説明し、五ヶ瀬町に赴任された時に不安がなくなるように、子育て等の説明を行う。教職員住宅は、押方校長と松下指導主事の家を見てもらう予定についている。
- ・チラシの裏に学校毎の当日の内容を掲載している。三ヶ所中学校は、校内文化祭を予定しており、へき地の文化祭というものを見てもらいたい。鞍岡小学校は、世界一受けたい授業を過去2年行っているが、今回も行う。三ヶ所小学校は、普通の授業を見てもらう。坂本小学校は、農業関係を見てもらう。上組小学校は、団七踊り、鞍岡中学校は、五ヶ瀬デザインプロジェクトという中学生がこれまで学んだことを提案していこうという企画の進捗状況を見せたい。

(質疑等)

なし

連絡事項

1 委員会の9・10月行事予定

※ 一覧表により次長が説明する。

次回の定例教育委員会日程

10月15日（水）午後5時30分 教委委員会において開催する。

閉会時刻 午後6時27分

教育委員長

会議録署名委員

会議録調整者